作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-77

送りがなに 気をつけよう

やさしい ★☆☆ ・ 送りがなを えらぶ

形が かわる 所を 見よう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 送りがなの 正しい ほうを えらぼう。

1
㋐ 植る ㋑ 植える

2
㋐ 短かい ㋑ 短い

3
㋐ 新らしい ㋑ 新しい

4
㋐ 少ない ㋑ 少い

5
㋐ 明かるい ㋑ 明るい

6
㋐ 美くしい ㋑ 美しい

7
㋐ 楽しい ㋑ 楽い

8
㋐ 考る ㋑ 考える



ヒント

言葉の 形を かえて みよう。「短い・短く・短かった」のように、形が かわる 所から 送りがなに なる 言葉が 多いよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「点（、）で 意味が かわる」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-78

点（、）で 意味が かわる

やさしい ★☆☆ ・ 点と 丸の 打ち方 ・ 1まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

文に 合う ほうを えらぼう。

1 くつを ぬぐのは どっち？

㋐ ここでは、きものを ぬいで ください。

㋑ ここで、はきものを ぬいで ください。

2 いそいで いたのが 母なのは どっち？

㋐ 母は、いそいで 家を 出た 姉を 追いかけた。

㋑ 母は いそいで、家を 出た 姉を 追いかけた。

3 わらって いたのが 兄なのは どっち？

㋐ 兄は わらいながら、走る 弟を 見て いた。

㋑ 兄は、わらいながら 走る 弟を 見て いた。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「かぎ（「」）の 使い方」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-78

点（、）で 意味が かわる

やさしい ★☆☆ ・ 点と 丸の 打ち方 ・ 2まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

2 （ ）に「、」か「。」の どちらかを 書こう。

1 朝 早く 起きて（　）顔を あらった。

2 顔を あらって（　）ごはんを 食べた

3 それから（　）学校へ 行った。

4 雨が ふって きたので（　）かさを さした。

5 かさを さしたのに（　）足が ぬれた

6 でも（　）すぐに かわいた。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「かぎ（「」）の 使い方」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-79

かぎ（「」）の 使い方

ふつう ★★☆ ・ かぎを つける ・ 1まいめ

話した 言葉を さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

話した 言葉は どこかな。話した 言葉の 下の ○に ○を 書こう。

1 先生が○おはよう○と 言った。○

2 妹が○いっしょに 遊ぼう○と さそった。○

3 ぼくは○行って きます○と 言って 家を 出た。○

4 友だちが○ありがとう○と わらった。○

5 店の 人が○いらっしゃいませ○と 言った。○

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「です・ますの 文に しよう」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-79

かぎ（「」）の 使い方

ふつう ★★☆ ・ かぎを つける ・ 2まいめ

話した 言葉を さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

2 かぎの 正しい 使い方は どれかな。

1

㋐「ありがとう。」と 言った。

㋑「ありがとう」。と 言った。

㋒「ありがとう。」と 言った。

2

㋐母が「おかえり。」と 言った。

㋑母が おかえり「。」と 言った。

㋒母が「おかえり。」と 言った。



ヒント

「〜と 言った」「〜と さそった」の「と」の 前が、話した 言葉だよ。話した 言葉は「」で かこむよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「です・ますの 文に しよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-80

です・ますの 文に しよう

やさしい ★☆☆ ・ です・ますに 書き直す

ていねいに
言ってみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 「です」「ます」を 使った ていねいな 文に 書き直そう。

1 ぼくは 三年生だ。

2 花が さいた。

3 今日は 寒い。

4 毎朝 犬と 歩く。

5 これは 妹の 本だ。

6 あしたは 晴れるだろう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「だ・であるの 文に しよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-81

だ・であるの 文に しよう

ふつう ★★☆ ・ だ・であるに 書き直す



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿がつ ＿＿にち

1 「です」「ます」を 使わない 文（だ・である）に 書き直そう。

1 わたしは 三年生です。

2 雨が ふって います。

3 公園で 遊びました。

4 この 花は きれいです。

5 兄は 中学生です。

6 夜空に 星が 見えます。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「文の おわりを そろえよう」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-82

文の おわりを そろえよう

ふつう ★★☆ ・ 文の おわりを そろえる

おわりの 言葉を くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

一つだけ 言い方の ちがう 文が あるよ。その 文の 番号に ○を つけて、ほかの 文に そろえて、左の 線の 所に 書き直そう。

1 ①わたしの 家には 犬が います。②名前は ポチです。③毎朝 いっしょに 歩く。④ポチは とても かわいいです。

2 ①きのう、家族で 海へ 行った。②海の 水は つめたかった。③弟は 貝を ひろいました。④とても 楽しい 一日だった。

3 ①ぼくは 図書係です。②毎週 本を ならべます。③新しい 本が 来ると うれしい。④みんなに 読んで ほしいです。



ヒント

文の おわりが「～です・～ます」か「～だ・～た」かを 見くらべよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「いつ どこで だれが 何を」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-83

いつ どこで だれが 何を

ふつう ★★☆ ・ 文の 中身を 書き出す

1つずつ さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 文を 読んで、表に 書き出そう。

1 日曜日の 朝、ぼくと 弟は 川原で 石を ひろった。

いつ	どこで	だれが	何を	どうした

2 きのうの 午後、わたしは 図書館で 本を 二さつ かりた。

いつ	どこで	だれが	何を	どうした



ヒント

作文を 書く 前に「いつ・どこで・だれが・何を・どうした」を メモして おくと、つたわる 文に なるよ。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-84

はじめ・中・おわり

ふつう ★★☆ ・ 作文の 組み立て ・ 1まいめ

3つに
分けてみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

作文を 読んで、はじめ・中・おわりに 入る 文の 番号を 書こう。

1

①先週の 土曜日に、家族で いもほりに 行きました。

②畑には 大きな 葉が 広がって いました。

③つるを 引っぱると、土の 中から 赤い いもが 出て きました。

④いちばん 大きな いもは、ぼくの 手より 長かったです。

⑤また 来年も 行きたいです。

はじめ［　　］
中［　　］
おわり［　　］

書体: Klee One（SIL Open Font License）

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-84

はじめ・中・おわり

ふつう ★★☆ ・ 作文の 組み立て ・ 2まいめ

3つに
分けてみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

2

①わたしは 夏休みに、朝顔を 育てました。
②毎朝 水を やりました。
③八月に なると、むらさきの 花が たくさん さきました。
④花が かれた あとには、たねが できました。
⑤来年も たねを まいて 育てたいと 思います。

はじめ［　］中［　］おわり［　］



ヒント

はじめは「いつ・何を したか」、中は くわしい ようす、おわりは 思った ことや 考えた ことだよ。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-85

書く じゅんじょを 考えよう

むずかしい ★★★ ・ じゅんじょを 考える

じゅんじょの
言葉に 目を つけて



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 したじゅんにならぶように、□に記号を書こう。

カレーを作ったこと

㋐ それから、水を入れてにこみました。

㋑ さいごに、カレールウを入れました。

㋒ 次に、肉と野さいをなべでいためました。

㋓ はじめに、野さいを切りました。

□ ▼ □ ▼ □ ▼ □

朝顔のたねをまいたこと

㋐ まず、はちに土を入れました。

㋑ それから、たねをまいて土をかけました。

㋒ さいごに、水をたっぷりやりました。

㋓ 次に、指で土にあなをあけました。

□ ▼ □ ▼ □ ▼ □



ヒント

「はじめに・まず」「次に」「それから」「さいごに」のような じゅんじょを 表す 言葉を 手がかりに しよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「手紙の 書き方」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

手紙の 書き方

ふつう ★★☆ ・ 手紙の 組み立て ・ 1まいめ

読む 人を
思いうかべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

手紙の 正しい じゅんに なるように、□に 記号を 書こう。

おばあさんへの 手紙

㋐ この前は、手ぶくろを 送ってくれて ありがとう。毎日 学校に して いって います。

㋑ 十二月十日

㋒ かぜを ひかないように 気を つけて ください。

㋓ さむい 日が つづいて いますが、お元気ですか。

㋔ おばあちゃんへ

㋕ 山田 はると

□ ▼ □ ▼ □ ▼ □ ▼ □ ▼ □

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「知らせる 文の 組み立て」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-86

手紙の 書き方

ふつう ★★☆ ・ 手紙の 組み立て ・ 2まいめ

読む 人を
思いうかべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

2

手紙の むすびの あいさつに 合う ものを えらぼう。

1

㋐ また 会える 日を 楽しみに して います。

㋑ はじめまして。

㋒ きのう 公園へ 行きました。



ヒント

手紙は「はじめの あいさつ → つたえたい こと → むすびの あいさつ → 日づけ → 自分の 名前 → 相手の 名前」の じゅんに 書くよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「知らせる 文の 組み立て」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-87

知らせる 文の 組み立て

むずかしい ★★★ ・ 知らせる 文の 組み立て ・ 1まいめ

4つの まとまりを 見つけよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

知らせる 文を 読んで、□に 記号を 書こう。

1

㋐ 花だんに どんな 虫が 来るのかを 知りたいと 思い、調べることに しました。

㋑ チョウが いちばん 多く 来て、その 次に ハチが 多く 来ました。

㋒ 一週間、毎日 休み時間に 花だんを 見て、来た 虫を ノートに 書きました。

㋓ 花の 色に よって 来る 虫が ちがうのか、もっと 調べたいと 思いました。

調べた わけ □
わかった こと □
考えた こと □

調べ方 □

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「作文を 見直そう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-87

知らせる 文の 組み立て

むずかしい ★★★ ・ 知らせる 文の 組み立て ・ 2まいめ

4つの まとまりを 見つけよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

2

㋐ ごみを へらす ために、買い物の しかたを 家族で 話し合いたいと 思いました。

㋑ 家で 出る ごみの 中で、何が いちばん 多いのか 知りたいと 思いました。

㋒ 三日間、家族に 手つだって もらい、ごみを しゅるいごとに 数えました。

㋓ いちばん 多かったのは、プラスチックの ごみでした。

調べた わけ □ □

調べ方 □

わかった こと □

考えた こと □



ヒント

知らせる 文は「調べた わけ → 調べ方 → わかった こと → 考えた こと」の じゅんに 書くと、読む 人に つたわりやすいよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは 「作文を 見直そう」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

作
文と作文

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-88

作文を 見直そう

むずかしい ★★★ ・ 作文を 見直す

声に 出して
読んでみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1

それぞれの 文に まちがいが 一つずつ あるよ。正しく 書き直そう。

1 ぼくわ 公園へ 行きました。

2 友だちと ボールお けりました。

3 学校え 行く 道で ねこを 見ました。

4 夕方に なると 空が 明かるく 光りました。

5 おとおさんと 魚を つりました。

6 とうくの 山が 見えました。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文と作文 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）